

2024年2月1日

氏名

	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	%	学習予定数	学習済	残り数
履修率											0%	81	0	81
正答率											0%	解いた問題を正解できた割合		
学力化率											0%	解けなかった問題を解けるようにした割合		

黄色や赤色に反転している問題は、解けるようになるまで、繰り返し練習しましょう。

【基準】 ○ すべて解けた, × 解けない問題があった (「/」は学習を省略した問題です)

節	学習内容 ■項目(学習目標)■	プリント			到達度		
		No.	ページ	問題	第1回	第2回	第3回

1・軌跡と領域

↓青色は習得, 緑色はリカバリ習得, 黄色は未習得

§1 軌跡	(1) 直線・円 軌跡が直線や円になる	<b>1</b>	(1/8)	知識	/				
			(2/8)	解法	/				
			(3/8)	知識	/				
				知識	/				
			(4/8)	CH					
			(5/8)	【1】					
			(6/8)	【2】					
			(7/8)	【3】					
	(8/8)	【4】							
	(2) 放物線 軌跡が放物線になる	<b>2</b>	(1/4)	解法	/				
			(2/4)	CH					
			(3/4)	【1】					
			(4/4)	【2】					
	(3) アポロニウスの円 軌跡がアポロニウスの円になる場合  軌跡が放物線になる場合	<b>3</b>	(1/5)	解法	/				
			(2/5)	CH					
			(3/5)	【1】					
			(4/5)	【2】					
			(5/5)	【3】					
	(4) 連動点の軌跡① 軌跡が円になる  軌跡が放物線になる①  ◇発展問題 軌跡が放物線になる②	<b>4</b>	(1/8)	解法	/				
			(2/8)	CH					
(3/8)			【1】						
(4/8)			【2】						
(5/8)			【3】						
(6/8)			【4】						
(7/8)			解法	/					
(8/8)			CH						
<b>4s</b>			(1/4)	解法	/				
			(2/4)	CH					
	(3/4)	【1】							
	(4/4)	【2】							
(5) 連動点の軌跡② 重心の軌跡	<b>5</b>	(1/3)	解法	/					
		(2/3)	CH						
		(3/3)	【1】						
§2 不等式の表す領域	(1) 直線で分けられる領域 直線で分けられる領域	<b>6</b>	(1/7)	知識	/				
			(2/7)	解法	/				
			(3/7)	CH					
			(4/7)	解法	/				
			(5/7)	CH					
			(6/7)	【1】					



